

令和5年度 第3回 総社市入札等監視委員会審議概要

開催日及び開催場所

令和6年2月5日（月）午後2時～午後3時35分
総社市役所 本庁舎2階会議室

委員 委員長 黒田 直樹
委員 山田 孝延
委員 山本 愛子 3名中全員の出席であり委員会は成立

次 第

- 1 開会
- 2 議題

(1) 報告事項

- ・ 審議対象期間の契約状況について

(事務局) この期間内の対象案件は182件です。そのうち各課で契約している委託・修繕は112件でした。昨年の同時期は105件でしたので、7件増えています。春先に少なかった下水道課の取り付け桝の設置工事が今期間になって増えていることが増加した主な要因となっています。

続いて建設工事・建設コンサルについてですが、70件となっており、昨年同時期の90件と比較し20件の減少となっています。財産管理課の庁舎建設関連の工事、教育委員会の通学路の工事、上水道関連の工事等で契約案件が減少している状況となっています。

次に低入札価格調査実施案件ですが今期間中は、上水道課が発注しました小寺(東部第5水源)送配水管布設工事の1件でした。

(2) 審議事項

- ・ 審議対象案件の審議

(黒田委員長) 今回は7件を選定しています。今期間内の契約の中で、多くみられたプロポーザルでの業者選定の中から人口増推進室の結婚支援事業、市政情報課の新庁舎等ネットワーク構築業務、同じく市政情報課のプロモーション業務、議会事務局の新庁舎議場等システム整備業務、これらの4件についてその経緯などについて説明をお願いします。また都市計画課の防犯カメラ設置業務、農林課の安全対策工事2件については、予定価格と比較して落札率がかなり低いので、その理由などを確認したいと思います。

抽出案件（審議順）

	契約方法	担当課	工事又は業務名
委託	随意契約	人口増推進室	総社市結婚支援事業企画及び運営業務
委託	随意契約	市政情報課	総社市新庁舎等ネットワーク構築業務
委託	指名競争	都市計画課	常盤公園・石原公園防犯カメラ設置業務
工事	随意契約	農林課	三ツ池安全対策工事
工事	随意契約	農林課	奥ノ池下安全対策工事
委託	随意契約	議会事務局	総社市新庁舎議場等システム整備業務
委託	随意契約	人口増推進室 市政情報課	総社市プロモーション業務

委員からの意見・質問，それに対する回答

委員からの意見・質問	担当課の説明・回答
<p>○総社市結婚支援事業企画及び運営業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザルでの業者募集はどういった形で行ったのか。 ・公告というのは具体的にどんな形なのか。 ・公募のスケジュールがタイトではないか。 ・もう少し応募期間を長く取るということは可能か。 ・費用対効果を考えると，応募期間を少し長く取ることにより，より良い業者を見つけることができることもあるかもしれませんので検討いただきたい。 ・予定価格に対し落札率が98.5%で結構近いというのは何か理由があるのか。 ・今回応募のあった2者について，事前に情報は持っていたのか。 	<p>(人口増推進室)</p> <p>結婚の希望がある独身者に対し婚活イベントを実施することで出会いと交流の機会を提供し，併せて，婚活を行ううえで役立つスキルを身に付けるためのセミナーを実施するもの。 プロポーザルで2者からの応募があり，優先交渉権を得た者と随意契約を締結した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや公告で募集しました。 ・市役所の掲示板や出張所5箇所に掲示します。 ・予算が6月議会で成立後，婚活イベントを年4回とセミナーを1回開催する内容として参加申し込みの日程を設定しました。 ・可能です。 ・プロポーザルの段階で見積限度額を100万円と設定しています。 ・情報を持っていました。いずれも岡山県内で婚活イベントをされている業者です。 1者は以前に市が発注した婚活イベントを受託した業者です。

<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書ほどの段階で作成したのか。 ・仕様書は評価基準を想定して作成したものなのか。 ・企画提案書に独自の提案を明記するとあるが、その独自性はどの評価項目で審査するのか。 ・婚活イベントの業界というのがあるのか。 ・公募の流れというのは決まっているのですか。募集の開始後、参加申し込みより前に質問のタイミングを設定することは可能か。 ・前回、婚活イベントをしたのはいつか。 ・今年度復活させた経緯を教えてください。 ・単年度で事業の効果を測定するのは難しいと思うが今後についてどのように考えているか。 ・3年間とか5年間といった、すこし長期的なスパンで人口増加のための事業ができるのであれば、同じことを毎年繰り返すだけでなく全体の計画の中で今年はこの事業をやろうといった考え方もできると思います。検討ください。 <p>○総社市新庁舎等ネットワーク構築業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザルの参加資格の中に「過去10年以内に岡山県下の自治体において、ネットワーク構築または保守の実績を有すること」とあるが、県内で何者ぐらいが該当するのか。 ・県内自治体のネットワークを構築した業者がどれぐらいあるのか、調査はしたのか。保守の場合、大体が構築した業者に1者随契で繋がって 	<ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザル実施前に作成したものです。 ・評価基準についてもプロポーザルの実施前に公表しており、総社に住んでいただきたいという内容で評価基準を設定しました。 ・評価項目に「独自の提案や工夫がされているか」の項目があります。今回の提案の中にはアプリを使っのイベントの実施や、市内の観光施設を使っの開催の提案がありました。 ・数は把握していないが、専門でされてる会社はかなりあります。 ・いろいろなパターンが可能と思いますので今後検討していきたいです。 ・7、8年前ぐらいになるかと思います。 ・人口7万人を目指して今年度4月1日に人口増推進室が設けられ、その中の重点施策として6月議会で予算措置されました。 ・KPIとしてはマッチング率で考えています。数年間は実施して推移を見ていきたいです。 <p>(市政情報課)</p> <p>総社市新庁舎の高度な職務遂行機能と利用者の利便性を高めるためのネットワーク構築に係る業務。</p> <p>プロポーザルで1者からの応募があり、優先交渉権を得た者と随意契約を締結したものの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な業者数は把握していないが、10者程度はあると思います。 ・調査はしていない。本市の場合、構築した業者と保守の業者は別の業者となっています。
--	--

<p>る場合が多いと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総社市の構築業者はどうして保守をしていないのか。 ・現在のシステムを構築した業者は、今回のプロポーザルに応募しなかったのか。 ・選定委員はどういった人か。 ・選定委員に自治体の IT に精通した外部の人を入れることは可能か。 ・落札業者からの見積書の中で、値引き額がかなり大きい。業者に無理をさせて、今後、経営悪化とかいうことにもなりかねないので、適正な金額かどうか気を付ける必要があるが大丈夫か。 ・今回の評価の中で財務状況というのは入っているか。 ・企業の規模に見合った受注なのかどうかは重要なポイントだと思います。長期的に見てこの会社が安定的にサービスの提供ができるかどうかという評価項目を入れること、また、ネットワークの構築業務というのは市の業務の中でも重要な部分でもあり、専門的な知識を有した方に評価してもらうことも検討していただきたい。 <p>○常盤公園・石原公園防犯カメラ設置業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率がかなり低いですが、予定価格はどのように設定したのか。 ・参考見積りが高かったのか、落札業者の入札金額が低かったのか、どちらなのか。 ・参考見積りを取った業者も今回の入札に参加しているのか。見積り時と比較して入札金額はどうだったのか。 ・今回の落札業者は、こういう防犯カメラの事業を他市でもしているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経緯はわかりません。構築は大手の業者がして、保守は地元の業者がしています。 ・公告をした際に問い合わせはありましたが、参加表明書の提出はありませんでした。 ・部長級が2名、そのほかネットワークの知識がある課長級が3名の合計5名です。 ・可能と思います。 ・見積書の中の金額はおそらくメーカーの定価で、今回のような大量発注の場合、まとまった額の値引きがメーカーからあると考えられます。 ・プロポーザルの評価の中に資本金とかの設定はありません。 <p>(都市計画課) 常盤公園・石原公園の防犯カメラ更新および新規設置業務。今年度、他の部署が防犯カメラ更新の競争入札を行ったのでそれを参考に業者選定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常盤公園には既設の防犯カメラが設置されていたので、設置業者から参考見積りを取り、それを参考に予定価格を設定しました。 ・入札の結果からすると、参考見積りが高かったのかもしれない。 ・参加しています。見積り時と比べて入札金額は下がっています。 ・他市の防犯カメラの設置を何件かしています。
--	---

<p>・カメラの性能とかは大丈夫か。</p> <p>○三ツ池安全対策工事 ○奥ノ池下安全対策工事</p> <p>・三ツ池安全対策工事において、落札業者の入札額が他の業者の半分ぐらいの金額となっているが、工事はきちんと施工されているか。</p> <p>・どちらの工事とも落札率が低いということは、設計価格が高いということか。</p> <p>・こうした工事だと、落札率が低く出る傾向にあるということか。</p> <p>○総社市新庁舎議場等システム整備業務</p> <p>・今回の案件は大手でないと受注できないような業務なのか。</p> <p>・応募者が少ないのは、何か理由があるのか。</p> <p>・プロポーザルを実施する理由で、「職員が簡単に操作できるとともに運営の省力化が実現できるシステムであること」とあるが、審査基準ではどの項目で審査したのか。</p> <p>システムの概要の項目は、仕様書に沿った提案かどうかを評価する項目なので、業者ごとの独自性</p>	<p>・想定機器を入札前に公表していて、全く同じ機器が設置されていること、また、検査の結果、仕様書どおりに施工されていることを確認しています。</p> <p>(契約検査課・農林課) ため池斜樋の操作に危険を伴うため、安全対策として手摺を設置するもの。</p> <p>・工事現場では仕様書に沿った内容で施工がされていて、品質的な問題はありません。今回の落札業者が新しい業者でもあることから、実績作りもあって金額については頑張られたと考えています。</p> <p>・設計金額は市の職員が積算システムというもので積算しています。積算金額には実際の工事費である材料費と労務費に、事務所費などの諸経費がプラスされるので、元の工事費の2倍ぐらいの額になります。今回は手すりを設置する簡単な工事で工期もそれほど必要ないことから、落札業者は諸経費を省いた金額で見積りをしたと考えています。</p> <p>・そうです。今年は総社市が発注する工事が少ないので、取りに来てくださったのかと思っています。</p> <p>(議会事務局) 総社市新庁舎の建設に伴い、新たに整備する議場及び委員会室等の会議室に映像・音響システム等の設備を導入するもの。 プロポーザルで3者からの応募があり、優先交渉権を得た者と随意契約を締結した。</p> <p>・今現在は岡山県内の業者がしていますが、それほど大手ではありません。</p> <p>・事前にデモをしたのがこの3者でした。ホームページで募集をして、この3業者からの応募がありました。</p> <p>・システムの概要の項目になります。</p> <p>・評価内容として詳しく記載することができてなかったです。</p>
---	--

とか、オリジナルな提案というのは、評価できないと思うが、いかがか。

・プロポーザルを実施する理由が3つ記載してあるが、それらをきちんと評価できる審査基準とすべきです。また、総論の「意欲・熱意」は、本来のシステムとは無関係な感じがするので、システム自体がどうなのかという、客観的な評価基準を明確にした方がいいと思います。

・評価項目は誰が作成したのか。

・自分たちで作成するのであれば、評価項目に組み込んだ方がいいです。

プロポーザルの理由と評価内容が直結した文言になってないのが原因かと思います。特筆すべき良い点がある場合には、この評価項目に限らず点数が入っていいと思いますが、基本的にはこの評価基準の枠で判断してくださいということになるのか。

・選定委員となっている5名はどういった方が委員となっているのか。

・専門的な知識を有した方か。

・同じ知識とか経験を持った人が複数いるよりは、この分野だったらこの人という形の方がより適正な評価ができるのではないかと思います。

・仕様書にシステム図が添付されているが、こういうのが分かる方がいるのか。

・内部の方での評価選定というのは限界があるのではないのでしょうか。

金額的にある程度の金額以上のもので、かつ、専門的な知識がないと正しい評価ができないといった場合には、外部の方の協力を得て選定委員として入ってもらうなど、多少コストがかかったとしても適正な評価ができるような仕組みを検討していただきたい。

・事務局の職員で作成しています。

・基本的にはこの枠になります。

・議会事務局の職員が2名、それと総務部の職員が3名という5名です。

・実際に議会の運営に携わっている職員と、新庁舎の建設に携わっている職員の5名で選定しました。

・分かる者として新庁舎の建設に携わっている職員が入っています。

○総社市プロモーション業務

・プロポーザルの審査員が10名だがどういった方なのか。

・審査員の人数をどうするかは、何かに定められているのか。

・担当部署で事業ごとに決めているのか。

・参加資格を9項目挙げていますが、このプロポーザルするとき、どのような業種を想定していましたか。

・応募資格で資格を持った技術者が必要となるものはあったか。

・落札された業者さんは芸人を扱っている業者ですが昨今のリスクをどのように考えているか。

・芸人は、何かあったときのことを踏まえて、予防的に契約書とか誓約書とかを交わしておいた方がいいと思います。

○まとめ

今回プロポーザル案件を審議対象としたが、プロポーザルは入札よりも判断の余地が多く、評価をする人の能力が問われるようになります。

専門的な能力の有る方を選定委員にしないと、結果的に判断を誤る可能性があります。全てにおいて専門的な人を揃えるのは難しいと思いますので、ある部分については専門的な知識を有した人に依頼することも検討してもらいたい。

(市政情報課・人口増推進室)

移住・定住の促進のため、市の認知度を高め、さらには「市民が住み続けたい、市外の方が住みたいと思える魅力的なまち」として選んでいただけるよう、より一層戦略的かつ効果的なシティプロモーションを実施するもの。

プロポーザルで5者からの応募があり、優先交渉権を得た者と随意契約を締結した。

・今回予算が500万という額で結構大きいものだったこと、また、広い視点でということ、1人当たりの負担が大きくならないようにということで10名にしました。子育て関係、就農の関係、東京から出向して来られている方が3人、若手の20代の方とか、子育て世代で子供さんがいる男性とかにも参加してもらいました。

・プロポーザル実施に際しその都度、要領を定めます。

・そうです。今回、いろんな角度からより多く、性別も偏りなくやりたいということで人数を決めました。

・テレビ関係とか、広告代理店を想定していました。実際に応募があった業種はいろいろでした。

・特に想定はしていませんでした。

・リスクについては考えていませんでした。

(3) その他

・次回の日程等

(事務局) 次回定例会ですが、6月3日(月)午後2時から各委員の日程確保をお願いいたします。
次回の選定の当番は山本委員になりますので、よろしくお願ひします。

3 閉会

(事務局) 以上をもちまして令和5年度第3回の委員会を終了します。